

みつけコミュニティ・スクールナビ

平成27年11月20日発行 第18号



新潟小学校の文化祭は「新小フェスティバル」という名称で、絵画作品展を教室廊下で開催するとともに、午前中は学習発表会を行いました。学習発表会では、伝統の獅子舞の発表をはじめ、各学年が日頃の学習に基づいて工夫を凝らした発表をしました。午後の体験教室では、学区や市内に在住の方から講師に来ていただき、縄跳び、ネイチャークラフト、碁石を使った遊び、将棋、ニュースポーツ、パステルアート、親子クッキングなど、子どもたちが希望する教室で楽しみました。この体験教室は、例年、学校運営協議会で内容や誰に講師を依頼するかなどを話し合っており、決定しています。

PTAでは新小フェスティバルに合わせて、バザーを開催しました。保護者の作ったうどんやカレーの販売、パンやジュースなどのたくさんのお品販売、日用品販売などがあり、保護者だけでなく地域の方も毎年楽しみにしている行事となっています。収益金の一部は、学校の教育活動に生かすだけでなく、東日本大震災の義援金としても寄付しています。



新小フェスティバル(文化祭)

実りの秋

食欲の秋、芸術の秋、読書の秋

子どもの感想

ぼくは、はっぱを飛ばすとき、すごく楽しかったです。でも、うまくできてよかったです。1. 2ねんせいのがつそうのハーモニィをやったとき、きんちようしました。バザーで、てんぷらうどんをたべました。おいしかったです。(1年)



10/25(日)
風雄祭

今中・地域連携フェスティバル

愛称決定!

本名称は「今町中学校地域連携フェスティバル」ではありますが、堅苦しい名称なので、愛称を別に選定することで、生徒、PTA、地域に未永く親んでもらいたいと思います。

今町中学校では、これまでの「学校を運営するのは学校」であるという既成概念から一歩踏み出し、「保護者・地域との連携による学校運営」に取り組みました。

この度、その一環として、学校(生徒会・教職員)・PTA・コミュニティスクールの各団体が、合同で「今町・地域連携フェスティバル」を企画・運営しました。地域総がかりによる子育ての新たなスタイルを、今町中から発信しようという試みです。

合唱コンクールでは、今町小学校6年生からも参加していただきました。毎年おこなわれている伝統芸能教室では今年度、初の試みであります「凧民謡」をご披露していただきました。

合唱コンクール



地域伝統芸能教室

フレンドリーゾーンフェスティバル



ワンデーマッチ



